

第 4 回

世田谷区立松沢中学校改築基本構想検討委員会 議事要旨

日 時	令和 7 年 8 月 21 日 (木) 午前 10 時 00 分～午前 12 時 00 分
場 所	松沢中学校 会議室
議 題	1. 第 3 回検討委員会議事要旨の確認について 2. アンケート集計結果について 3. 生徒ワークショップの実施結果について 4. 中間説明会の実施結果について 5. 配置計画（案）について 6. 外構計画（案）について
配 布 資 料	資料 1 第 3 回検討委員会議事要旨(案) 資料 2-1 アンケート集計結果＜生徒用＞ 資料 2-2 アンケート集計結果＜教職員用＞ 資料 2-3 アンケート集計結果＜保護者・近隣住民用＞ 資料 2-4 アンケート集計結果＜児童用＞ 資料 3 松沢中学校生徒ワークショップ実施報告 資料 4 中間説明会議事要旨 資料 5 主な意見の反映状況 資料 6 配置・外構計画図（案） 資料 7 校庭舗装材比較表

議 題	議事内容(要旨)	
1. 第3回検討委員会議事要旨の確認について	事務局	・第 3 回検討委員会議事要旨を確認。修正の必要があれば 8/25 (月)までに連絡いただきたい。修正がなければ(案)を削除し、ホームページに掲載。
2. アンケート集計結果について	事務局	・資料 2-1～2-4 について説明。
3. 生徒ワークショップの実施結果について	事務局	・資料 3 について説明。
4. 中間説明会の実施結果について	事務局	・資料 4 について説明。
5. 配置計画（案）について	委員 事務局	・これまでは、ハード面の話が多く、ソフト面の議論がなかった。ソフト面の議論を行っていれば、議論がより深まったのではないかと。特に、松沢図書室の地域利用については運営方法の検討が必要で、セキュリティ面を考慮すると屋内運動場の下に配置する等、管理を明確に区分する等が考えられる。 →「公共施設等総合管理計画」において、施設の有効活用の為、学校施設の地域利用を積極的に進めていく方針を定めており、松沢中学校も同様。セキュリティ面について、学校運営は松沢図

		書室と完全に区分し、放課後や休日は学校図書室や多目的ルーム等の地域利用を検討していく。セキュリティゾーンは、木製ドアのゲートやシャッター等で区分している事例を参考に確保する。松沢図書室の運営は松沢図書室、地域利用諸室は地域学校連携課が担う想定だが、具体的な運営人数等は今後検討。
	委員	・学校施設の地域利用について、他の学校ではあまり使われていない実態がある。施設を借りる際は、システム管理と人員配置のどちらの想定か。
	事務局	→運用方法は、今後検討。地域利用諸室については、学校・地域の意見を伺いながら、ニーズに合わせて柔軟に対応する予定。
	委員	・B②案について、中庭は魅力的な空間だが運用が難しいと考えている。松沢図書室と中庭の行き来ができる場合、セキュリティ面が懸念されるが、中庭は屋外からもアクセスできるのか。
	事務局	→学校運営中は屋外から出入りができないよう、セキュリティを明確に確保し、地域利用の際に中庭を利用できる想定。
	委員	・改築校舎から屋内運動場棟と格技室・プール棟へのアクセスについて、1,2階で廊下の位置が異なるため分かりにくい。
	事務局	→どんな工夫ができるか、今後検討していきたい。
	委員	・両案とも給食室が後工事となっているが、新校舎の使用開始と同時に給食室を使えるようにできないか。
	事務局	→松沢図書室をはじめ、諸室のゾーニングや工期等を総合的に検討した結果、給食室は後工事としている。
	委員	・給食室は最終的に自校に設置するのか。
	事務局	→今回の改築にあわせて、自校に設置する。
	委員	・給食室を後工事とした場合の工期はどの程度か。
	事務局	→既存校舎の解体工事を含めて2年程度。1期工事としても、校庭整備が終わるまでは工事車両が通行するため、給食室の使用が難しい。
	委員	・給食は、少しでも早く自校調理が望ましいと考えている。太子堂調理場は古く、これまでも提供遅れや異物混入の問題があったと聞いている。自校調理の方が、残飯の量が減るという利点もある。世田谷区全体でみると、自校に給食室がある学校の方が多いのではないか。
	事務局	→給食室を後工事とした場合でも、できるだけ給食室を早く使用できるよう、工期短縮等の検討を行っていきたい。
	委員	・C案について、4階から3階建てになっているが、教室の不足やプランニングの不具合等、問題ないか。
	事務局	→東側の近隣住宅への圧迫感や日影に配慮して、3階の提案をさせていただいた。給食室を後工事にする事等により、必要な諸室については確保できている。
	委員	・武道場、プール棟と屋内運動場棟の辺りは、ハザードマップで浸水が想定されている。過去に敷地西側水路が氾濫し、近隣住宅が床下浸水している。昨今のゲリラ豪雨等を鑑みるとハザードマップの想定を超えた災害が起きる可能性もあり、水害対策を十分に行う必要がある。B②案よりC案の方が、浸水の被害が少ない。

	事務局	→浸水の想定地域であることは承知している。止水板の設置や、床の高さを上げる等、他校の事例を参考に、基本設計以降で対応について検討したい。
	委員	・敷地南側道路について、133号線の拡幅に合わせて日大のアメフト練習場及び校舎が移動する予定。133号線の拡幅を見据えた計画が必要ではないか。
	事務局 委員	→ご指摘の点について、情報収集しながら改築を進めていく。 ・さみどり園について、B②案は中庭に移設が可能とのことだが、C案の場合は、移設場所はどこを想定しているか。
	事務局 委員	→特別支援学級の東側スペースが考えられる。 ・昇降口は1箇所か。
	事務局 委員 委員長	→各案とも1箇所を想定している。 ・建物配置については、C案で決定する。
6. 外構計画 (案) について	委員 事務局	・トラックが160mとなっているが、もう少し大きく確保できないか。 →グラウンドが土(クレイ系舗装)の場合、砂埃の問題がある為、奥行 5mの緑地帯をグラウンド周りに設けた。その影響で校庭面積及びトラックが小さくなっているが、基本設計以降で緑地帯の適正な寸法や砂埃対策を検討していく中で、できるだけ広く確保したい。
	委員 事務局	・天然芝は選択肢にないのか。 →以前に他校で採用したが、養生期間が必要となる等、課題が多いと考えている。
	委員 事務局 委員	・ソフトテニス部の練習場所として、日大など近隣グラウンドの利用の可能性は考えられるか。 →現地の状況を確認したうえでの調整が必要となる。 ・近隣や生徒への砂埃の影響を考えると、土(クレイ系舗装)は避けた方が良くはないか。
	委員	・ゴムチップは、転倒するとけがに繋がるリスクが高い。生徒のことを考えると土(クレイ系舗装)が良い。
その他	事務局	・第 5 回検討委員会は 10 月 6 日 10 時から行う。

以上